

新規就農者育成総合対策のうち
農業教育高度化事業

【令和6年度予算額 12,124（10,603）百万円の内数】

＜対策のポイント＞

農業大学校、農業高校等における農業機械・設備の導入、海外研修、スマート農業等のカリキュラム強化、現場実習、出前授業の実施等を支援します。

＜事業目標＞

40代以下の農業従事者の拡大

＜事業の内容＞

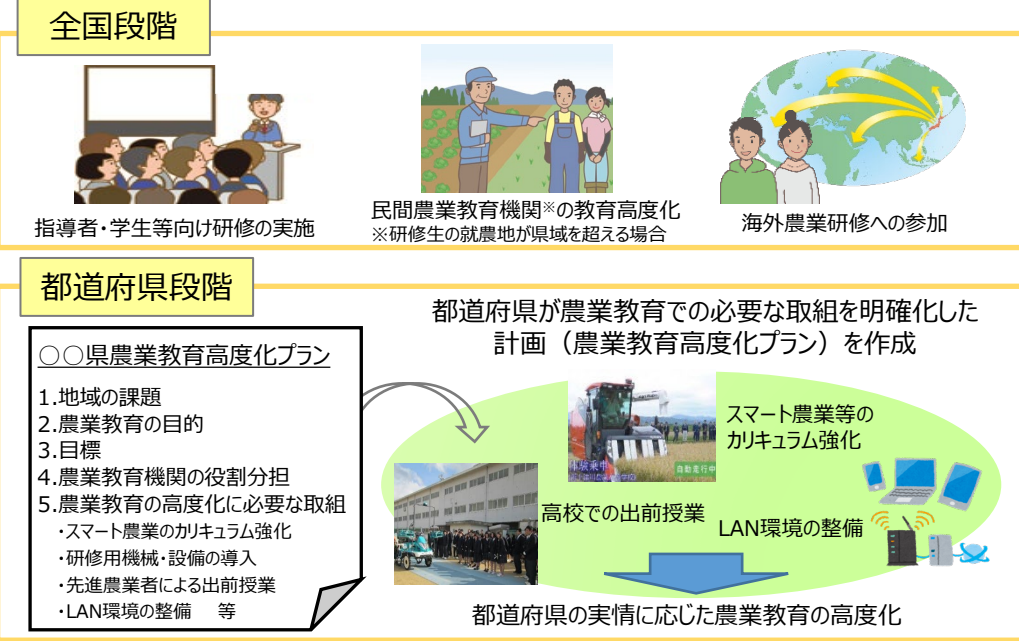
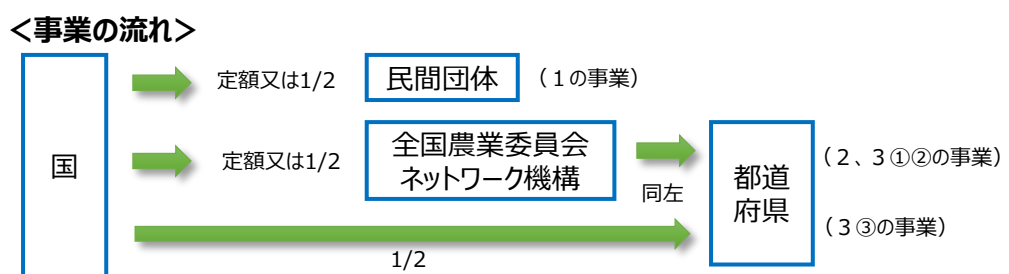
＜事業イメージ＞

1. 全国事業
- 民間団体による以下の取組を支援します。
- 農業教育機関の指導者、学生等の能力向上に資する研修の実施（定額）
 - 民間団体が運営する農業教育機関の教育高度化の取組（定額又は1/2）
 - 国際的な農業人材育成のための取組（定額）
2. 都道府県事業
- 各都道府県が作成する農業教育高度化プランに位置づけられた農業大学校・農業高校等の農業教育機関の農業教育の高度化・充実のための取組を支援します。
- ＜取組例＞
- スマート農業、環境配慮型農業等の教育カリキュラムの強化（定額）
 - 研修用農業機械・設備の導入（リースを含む）、ICT環境の整備（1/2以内）
 - 現場実習や出前授業等、若者の就農意欲を高める取組（定額）

3. （令和5年度補正予算）
- 新規就農者確保緊急円滑化対策のうち農業教育環境整備事業
- 農業大学校・農業高校等における以下の取組を支援します。
- ① 農業用機械・設備の導入、無線LAN等のICT環境の整備（1/2以内）

② 有機農業専攻・科目の設置や有機JAS認証の取得に向けた取組（グリーン教育推進）（定額）

③ 技術習得等に必要となる研修施設等の整備（1/2以内）



（補正予算）農業教育環境整備事業

①スマート農業機械等の導入

ドローン

自動操舵システム

水管理システム

無線LAN、タブレット

②グリーン教育推進

有機農業専攻・科目の設置や有機JAS認証の取得に向けた取組をパッケージで支援
（補助上限1,500万円/1都道府県）

（取組例）

- ・有機実習ほ場の設置
- ・研修用機械・設備の導入
- ・指導者の確保・育成
- ・教育コンテンツの作成
- ・有機JAS講習会の受講 等

③研修施設等の整備

農業用ハウス

畜舎

講義室